

目 次

第1章 全国の状況	1
1. 我が国を取り巻く社会経済環境の変化	1
(1) グローバル化の進展	1
(2) 人口減少、少子高齢化の進展	7
(3) 地球規模での環境問題の深刻化	9
(4) 世界金融危機以降の我が国の経済	11
2. 国の成長戦略の動向	16
(1) 新成長戦略（平成22年6月18日閣議決定）	16
第2章 川崎市の現状	17
1. 川崎市の現状	17
(1) 川崎市の立地特性	17
(2) 川崎市の産業構造	24
(3) 川崎市の景気動向	28
2. 川崎市の産業別動向	32
(1) 川崎市産業の歴史	32
(2) 製造業	34
(3) 商業（小売業・卸売業）	39
(4) サービス業	46
(5) 農業	49
(6) 建設業・不動産業	53
(7) 金融・保険業	56
(8) 運輸業	58
第3章 川崎市産業をめぐる最近の動向	62
1. 「産業都市」としての川崎市	62
(1) 戦略的な産業立地政策の展開	62
(2) 環境と経済の好循環の推進	64
(3) ものづくり産業をコアとした中小企業の活性化	70
(4) 国際化への対応	76
2. 「知識・イノベーション都市」としての川崎市	78
(1) オープンイノベーションの推進	78
(2) 新事業・新産業の創出促進	82
(3) 生活の質を高める福祉製品等の創出	86
(4) コンテンツ・ICT産業の振興	90
3. 「生活都市」としての川崎市	92
(1) 地域振興と連動した人材育成と雇用のマッチングの推進	92
(2) 地域特性に応じた安全・安心な流通・サービス機能の形成	96
(3) 食と緑を豊かにする都市農業の振興と都市農地の活用促進	101
(4) 地域資源の活用による魅力の発信	104